

# 委員会レポート

閉会中の各委員会活動状況

総務



通学道路のグリーンベルト化  
(荻谷小学校区内)

## 通学路の 安全対策を

2月17日

協議会開催

岡崎市額田郡  
模範造林組合決算

- 交通安全・防犯・防災などの取り組み状況の報告。
- Q 道路標識などの色があせている。安全対策を。
- A 岡崎警察署管内で優先順位をつけ整備している。
- Q 通学路の危険箇所はどのように調査したのか。
- A 学校・地域・警察と町で、今年度は坂崎学区の通学路の点検をした。
- Q 模範造林組合の負担分が、毎年230万円かかる。町内に管理する山がなく、来年の100周年を契機に離脱してはどうか。
- A 今後、解散ができるならばその方向でいきたい。
- Q 負担金分を本町の模範造林予算に変更しては。
- A 町内の森林保全管理に助成をする方が大事ではないかという意見も出ている。

## 子ども読書活動推進計画 を策定

文教福祉

2月12日

協議会開催

- すべての子どもたちが本に親しむことのできる環境の整備と、読書活動を推進していくため計画を策定。計画の期間は、平成22年度からおおむね5年間。1カ月の目標冊数、小学生6冊、中学生4冊。
- Q 子どもの読み書きが低下してきている。保育園や学校で読書活動をやっていく必要があるのでは。
- A 読書・活字離れは深刻になっている。学校図書館に指導員を置き、魅力ある図書館づくりに取り組んでいる。
- Q 読書は親の影響も大きい。
- A 子どもが良い本に出会うきっかけが大事。図書館で、みんなに薦めたい本コーナーも立ち上げた。親への啓発も進める。
- 平成22年度  
保育所申込み状況
- Q マンモス化している園がでてくる。バランスをとって特色ある園づくりを。
- A 待機児を作らないということが原則である。相見地区で増加傾向のため、わした保育園の増築を考えている。



楽しい読書

# 鳥獣害防止対策に 補助制度

## 産業建設

2月15日  
協議会開催

数年前より、水稲・農作物への鳥獣害被害が増加しており、捕獲、駆除のための新規補助制度を導入する。平成21年イノシシ捕獲は14頭である。

**Q** 補助額は。

**A** 資材費の2分の1以内で上限50万円。同じ場所で5年間は使用する。

**Q** シシ肉を町の特産に。

**A** 町のエリアに、1頭もいなくなる施策に取り組んでいきたい。

太陽光発電補助を  
広く対応

国の太陽光発電システム設置補助制度が復活したため、町の補助金額が見直しされた。

**Q** 補助金改正内容は。

**A** 1kwあたり補助単価が6万円から4万円に、上限が24万円から16万円となった。

**Q** 環境政策の後退では。

**A** 補助額の県内平均は4万円で、希望者の多くに渡るよう配慮した。



捕獲されたイノシシ

## バイオマスタウン

### 構想など視察

平成22年1月18日から20日の間、兵庫県加西市、京都府の福知山市・精華町を視察した。

#### ■加西市

##### バイオマスタウン構想

近畿圏内の自治体に先がけ、平成17年11月「バイオマスタウン構想」発表。

行政・市民・企業の三者連携で、廃食用油リサイクル、木質バイオマスなどの事業に取り組み、CO<sub>2</sub>削減、循環型社会づくりに先駆していた。

#### ■福知山市

##### リサイクルプラザ

プラザ、焼却炉、埋立処分場を1カ所に集め、環境パークとなっていた。

プラザでは、手作り体験コーナー、再生室、リユースショップ、情報コーナーなど整備されており、ゴミ



手作り体験コーナー（福知山市）

の分別意識も高いと感じられた。

#### ■精華町

##### 狛田駅東土地画整理

大阪市の通勤圏内にあり、

人口約3万6000人、近鉄3駅、JR2駅がある。

駅前を中心に、土地画整理が断続的に推進され、商業用地を優先的に確保していた。